

■鹿野苑のついで「手話からのご縁」レポート (2021.11.06)

「手話通訳士・八王子市登録通訳者」の梅田さやかさん(写真右)と森里美さん(写真左)をお招きし、「聞こえない」ということや手話にまつわるお話などを伺いました。たくさんのお話を伺う中で、手話通訳というのは聞こえない人と聞こえる人をつないでくれるなくてはならない大切な役割を果たしている仕事なのだと実感しました。

すぐに手話や指文字を覚えることは難しくても、私たちが「聞こえない」ということを知っていくことで、いくらでもコミュニケーションをとることができることができました。そして聞こえない方にとって障壁となっていること(もの)を取り除くのは他にもない私たちの役割なのだとも思いました。



■街から学ぶ、はちおうじ「まちゼミ」で坐禅会開催
3/15(火) 10:30~12:00、3/26(土) 15:00~16:30
「身体と息と心の調え方」と題して坐禅体験の講座を行います。檀信徒の皆さまからのお申し込みもお待ちしております。また、毎月の坐禅会は毎月第一日曜日朝8時より開催しておりますので、そちらもご活用いただけたらと思います。

■以前にお知らせした「みんなお寺にきてほしい」の取り組みを通じてご要望をいただき、お手洗いのサイズや段差などをHPにて公開しました。車いす等でご参拝の皆さまにご参考になればと思います。また近隣のお手洗いも紹介しておりますのでお問合せください。その他:【筆談対応可】玄関にホワイトボードを設置しています。【盲導犬・聴導犬・介助犬】ぜひ一緒にお参りにいらしてください。一緒にお上がりいただけます。

■節分立春祈禱会をお勤めいたしました。(内献)
本年も節分・立春に併せて祈禱会を開催いたしました。例年通り、皆さまの健康とご多幸をお祈りすると共に、本年も一日も早い社会回復を精一杯念じました。祈禱会札のお申し込みも例年と同様にいただきましたこと感謝いたします。ありがとうございます。

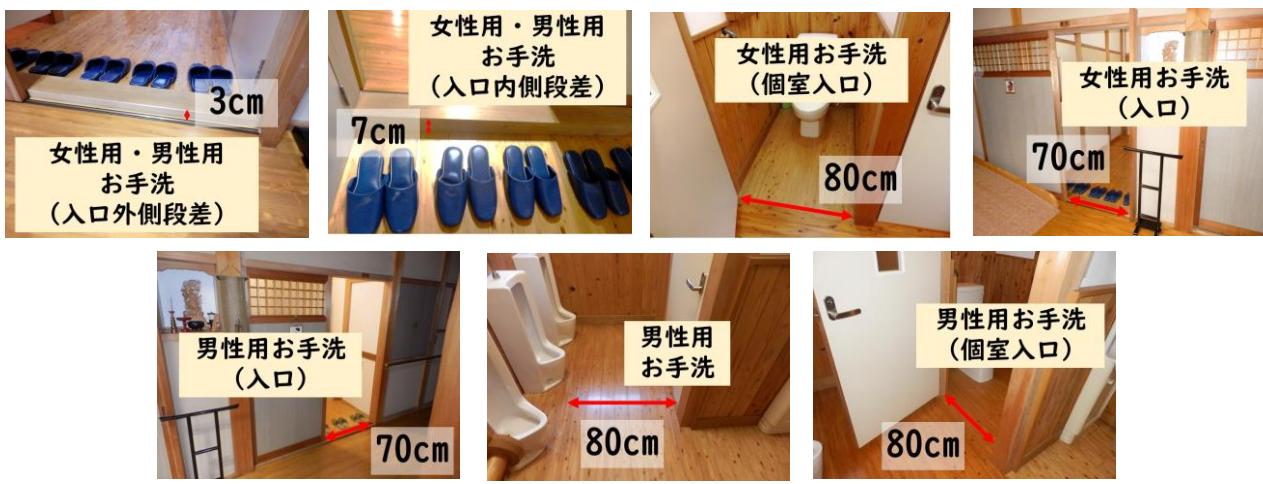


■八王子市仏教会「ねはん会の集い」開催 (2022.2.22)

毎年恒例である八王子市仏教会主催の「ねはん会の集い」にて企画運営のお手伝いをしてきました。本年は看護師であり、高野山真言宗の僧侶である玉置妙憂さんの講演をいただきました。

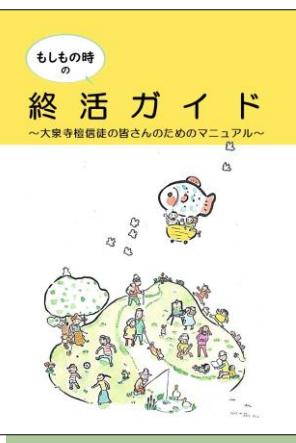
昨今の「死」と隣り合わせの社会不安の中でのどのように健やかに生きるかなど、特に心のケアについて「医療」の視点、仏教者としての視点からお話いただきました。難しい仏教語など使わずに、楽しく解かり易く、とても良いお話でした。

■3月のフードドライブは5日(土)~21日(月)です。皆さまからのご協力いつもありがとうございます。皆さまからお預かりした食品は八王子市仏教会を通じて「八王子食堂ネットワーク」に届けられ、市内のこども食堂などで活用されています。一箱、一袋からでも受け付けております。



春彼岸のお塔婆を
受け付けております。
お彼岸にお塔婆を希望される方は、事前に電話やFAXなどでお申し込みください。

『もしもの時』の終活ガイド
~大泉寺檀信徒の皆さんのためのマニュアル~
おかげさまで好評をいただき、ご家族やご親族に渡しておきたいなどご要望の方に、引き続き無料で配布しております。どうぞお気軽にお問合せください。



お塔婆は1本3,000円です。
※合わせて【回向料】を添えてください。

フードドライブで
~食品の寄付~
みんな笑顔に!

皆さまからの食品の寄付を受け付けております。

大泉寺では、八王子市仏教会の「八王子食堂ネットワーク」への食品寄付の取り組みに合わせて、奇数月に一度食品の寄付を募っています。檀信徒ならびに近隣の皆さまからお寄せいただいた食品は、八王子市仏教会を通じて「八王子食堂ネットワーク」へ届けられ、所属することも食堂や地域食堂、無料塾に届けられ活用されています。

持込期間 3月5日(土)~21日(月) 9:00~17:00

大泉寺 (八王子市大和田町7-13-1/02-645-9530)

持込期間中に以下の食品をお寄せください。

品例: 米、麺類、乾物、カップラーメン、コーヒー、缶詰、菓子、酒類、醤油など (一箱、一袋からでも受け付けています)

- 賞味期限が2022年5月以降のもの *次回は5月7(土)~22日(日)です。
- 未開封のもの
- 瓶詰でないもの ●常温保存のもの
- 包装や外装が破損していないもの

世の中に怖いものがあります。おばけやゾンビではありません。それは戦争です。連日続くロシア、ウクライナ間の悲惨な報道を見聞きする度に心が痛みます。私も第二次世界大戦中の子供の頃、疎開先で怖い思いをしました。日夜を問わず敵機が爆弾を投下し、夜になると都心の方角が真っ赤に染まり、たくさんの大切な命が失われました。戦後も長い間食糧難で苦しい思いをしました。怖いのは戦争です。戦争は絶対にしてはいけません。戦争は悲劇を生むだけです。今こそ命の尊さを一人一人が考える時ではないでしょうか。(翠)

只今読書ブームです。「82年生まれ、キム・ジョン」(チョ・ナムジュ)、「初めてのジェンダー論」(加藤修一)など、ジェンダー(性別による社会的役割)について書かれた本を読んでいます。以前大泉寺で開催した「性の違いってなんだろう」でも伺ったように、性別は男女だけで表せません。日本は何においても男女格差が大きいそうです。私も「~らしく」から自由でいたいです。戦争を始めるのはいつも政治家で被害に合うのは市民です。兵士もです。大きな声に飲み込まれないようにしなくては。平和を心から願っています。(奈美)